

12月定例会ひらかれる

12月4日から14日まで、平成24年第7回下呂市議会定例会を開き、市長提出議案26件の審議を行いました。住宅リフォーム助成事業の増額の専決処分などを承認し、条例改正などを可決しました。補正予算10件のうち、一般会計補正予算に対しては、旧ホテル下呂館跡地購入に係る経費を除いた修正案が提出されましたが、賛成少数で否決され、10件とも原案のとおり可決しました。最終日に追加議案として、「損害賠償の額を定め、和解することについて」とこれに関連して「平成24年度下呂市一般会計補正予算」が提出されいずれも可決しました。

上程議案と審議結果

◎市長提出議案

議案名	審議結果
専決処分の承認について（平成24年度下呂市一般会計補正予算）他2件	承認（全会一致）
専決処分書の承認について（損害賠償額の決定）他1件	承認（全会一致）
損害賠償の額を定めることについて	可決（全会一致）
下呂市有線テレビ施設（下呂ネットサービス）の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
下呂市立金山保育園の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
下呂市飛騨川温泉しみずの湯の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
下呂市下呂交流会館の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
下呂市障がい者支援施設設置条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
下呂市保育園条例の一部を改正する条例について	可決（賛成多数）
下呂市防災会議条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
下呂市災害対策本部条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
損害賠償の額を定め、和解することについて（追加提出）	可決（全会一致）

◎補正予算

平成24年度 下呂市一般会計補正予算	可決（賛成多数）
平成24年度 下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決（賛成多数）
平成24年度 下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市簡易水道事業特別会計補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市下水道事業特別会計補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市水道事業会計補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算	可決（全会一致）
平成24年度 下呂市一般会計補正予算（追加提出）	可決（全会一致）

◎議員提出議案

平成24年度 下呂市一般会計補正予算に対する修正案	否決（賛成少数）
---------------------------	----------

総務教育民生常任委員会

付託された7議案を可決

12月10日に委員会を開催し、当委員会へ付託された、指定管理者の指定について3件、条例改正4件の審査を行い、全てを可決すべきものとなりました。

指定管理者の指定については、下呂市有線テレビ施設（下呂ネットサービス）を（株）NTT西日本―東海に、下呂市立金山保育園をNPO法人ふるさと金山に、下呂市飛騨川温泉しみずの湯を（株）ホリスティック南飛騨に、それぞれ平成25年4月1日から5年間指定管理者として指定することになりました。

また条例改正の「下呂市障がい者支援施設設置条例の一部を改正する条例」については、下呂市森の「障がい者総合支援センター」に指定管理者制度を導入するための改正と併せて、開所日・開所時間の改正を行いました。「下呂市保育園条例の一部を改正する条例」については、竹原地区の新保育園の完成を前に、みのり保育園にて統合保育を開始するための改正を行いました。「下呂市防災会議条例の一部を改正する条例」については、災害対策基本法の改正に伴い、防災会議の委員構成が一部変更になりました。それに併せて、防災

会議の委員を18人から25人に増やし、女性や高齢者を登用し、幅広い意見が反映できるように改正しました。「下呂市災害対策本部条例の一部を改正する条例」は災害対策基本法の改正に伴い、法を引用している部分を改正しました。主な質疑は次のとおりです。

下呂市有線テレビ施設（下呂ネットサービス）の指定管理者の指定について

Q 指定管理を開始した頃は赤字であったが、ここ数年は黒字となっているが要因は

A 施設の整備完了に伴い加入率が増えたことによるものです。

Q 昨年度末のテレビの加入率が63%で、ネットの加入率が21%となっている。今後指定管理による安定経営を目指すには、更なる加入率のアップを行わなければならないのではないか。

A 地デジ難視聴地域のテレビの加入率はほぼ100%で、それ以外の地域では、まだ40%程度しか普及していません。

下呂チャンネルは有効な情報伝達の手段でもありますので、番組内容の見直しや、魅力ある番組づくりを行い、加入者を増やしていきたいと思えます。また加入負担金の減額キャンペーンも行い加入者を増やしているところです。

産業経済常任委員会

下呂交流会館の指定管理者の指定についてを全会一致で可決

12月11日に委員会を開催し、当委員会へ付託された、「下呂市下呂交流会館の指定管理者の指定について」を全会一致で可決すべきものとなりました。

下呂交流会館については、一般財団法人下呂ふるさと文化財団に平成25年4月1日から3年間の期間で指定管理者に指定することとしました。主な質疑は次のとおりです。

ための施設であると思うが、使用料や入場料でその経費をまかなえない。自主事業を見直し、交流人口の拡大を図って、他の産業への波及効果を上げていくべきだと思うがどうか。

A 現状では、収益の上がる状況ではありませんが、市制10周年のイベントも計画しています。今後指定管理者が管理することで、少しでも生産性のあるイベントを行うとともに、交流人口の拡大が図れるようにしていきます。

下呂市下呂交流会館の指定管理者の指定について

Q そもそも交流人口の増加を図る



建設が進む（仮称）竹原保育園